

あのときの常呂・写真館

VOL 90

(1979年)

昭和54年9月11-13日

ところふるさとまつりの始まり

▶「ところふるさとまつり」は、変則的な形で始まりました。●きっかけは、昭和53年12月開催の「町を語る集い」で要望の強かった〈住民参加型のお祭り〉を常呂町町民憲章推進委員会が検討し、〈全町民が参加し、子どもたちが大きくなったとき「ふるさとの祭り」として印象が残る祭りが必要〉として実施を決め、実施時期をお盆の期間中が最適としました。●このことを伝えた昭和54年9月号の「広報ところ」では、すでに時機を失してはいるけれど、できるだけ早く実施するべきとの考え方で「今年はやれる分野だけでもやってみよう」と意見統一が図られ、9月11-13日開催が決まり、8月18日に「ところふるさとまつり協議会」が設立され、従来イワケシ牧場で行っていた「町民いこ



いの日」の行事をふるさとまつりのメイン行事として実施することで各団体と連絡調整しながら準備を進めたと紹介しています。●ちなみに、このときの「ところふるさとまつり」は、常呂神社祭・常呂高校学校祭とも重なり、数多くの行事が行われました。●「ところふるさとまつり」の正式な第1回は翌55年、時期は同じ9月11-13日。お盆の時期に実施するようになるのは昭和56年から。以後、この形が継続するようになりました。

▶このときの「ところふるさとまつり」のようすは、以下の写真と「広報ところ」10月号で紹介します。また、「町民いこいの日」の「憩いの広場」を振り替えたことを示す「町民センターだより」も添付します。

*左と次ページの写真は、「憩いの広場」



*中央児童公園で行われた「ふるさと市」とバンド演奏（今はない、二宮金次郎の像や
野外ステージ、小高神社が見えます）



広報

とく

'79/10 (No. 242)



恵みを喜び、互いに助け合う町にしましょう。

《町民憲章から》



勇壮な海上絵巻にウツトリ

常呂漁協（小笠原敬組合長）が、常呂神社創立五十周年記念と「ホタテ新造船のお披露目」また「海上作業の安全、豊漁」を祈願して行った「みこしの海上渡御」には、約二千人の人たちが集まり、みこしを先頭に百六十隻にもなる船団が繰り広げる海上絵巻に、ウツトリと見入っていました。この海上渡御は、戦



前に一度行われただけで、三十数年ぶりの行事とのこと。また、漁協では、三千組の紅白もちを用意し、漁協の屋上からまいて、海上渡御を祝いました。

みんなが参加の「ふるさとまつり」 来年からはあなたが主役

九月十一日から三日間行われた「ところふるさとまつり」は、住民参加の新しい「お祭り」として今年からスタートしました。

十一日の音楽パレード、常高仮装行列を皮切りに、みこしの海上渡御、ふるさと市、剣道野試合、ラジコンカーレース、音楽の夕べ、花火大会、子供たるみこし、野球大会と盛りたくさんの催し物が行われ、会場に詰めかけた多くの人たちを楽しませてくれました。

来年からは、本格的に行われる予定のこの「ところふるさとまつり」が、住民の大きな輪で、より意義深いものとなるよう期待しています。

かわい行列に盛んな拍手

前夜祭を盛り上げたのは、常呂小学校と常呂幼稚園の音楽パレード。小学校からは百五十人の生徒によるブラスパンドと鼓笛隊が参加し、軽快なリズムに乗ってメイン通りを行進。常呂幼稚園からは、園児七十人が参加。園児がかつ



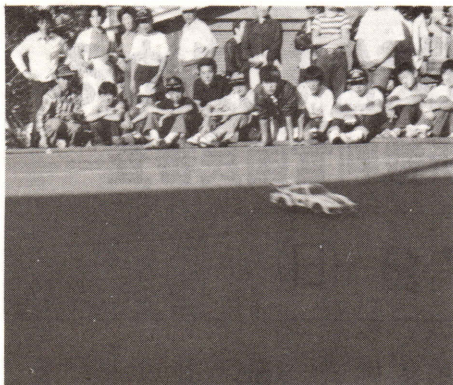
ぐチビツ子みこしと、鼓笛隊のかわいい行列に、沿道の人たちから盛んな拍手が送られていました。

生徒と教師の結びつきここに

毎年この時期に行われている常呂高校の仮装パレードも、ふるさとまつりの協賛行事として行われました。全校生徒二百六十人が知恵をしばって作り上げた仮装だけに、なかなか立派なものばかり。生徒にまじって踊る先生や女装をして行列に参加する先生など、生徒と教師が一体となったほほえましいパレードに、沿道を埋めた人たちは盛んな拍手を送っていました。



広 報 と こ ろ



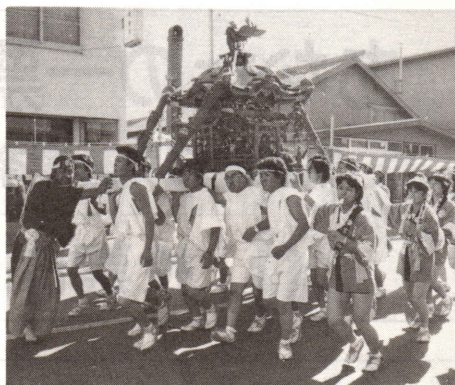
スピード出し過ぎ事故のもと

子供たちの人気の
的ラジコンカーの大
会が、中央道路（井
上洋品店横・川端道
路の間）を舞台に繰
り広げられました。

既製品のラジコンカーから、
自分で組み立てたもので、
いろいろですが、いづれも何
万円というものばかり。三十
三人が参加し、特設コースで
行われたこの大会では、猛ス
ピードで疾走するラジコンカ



ーの迫力に歓声が沸き、スピー
ドの出し過ぎでコースから飛び出
す車も続出、しかし、操作をする子
供たちの目は真剣そのものでした。
また、中央児童公園ではラジコ
ンヘリの飛行も行われ、集まった
人々の目を楽しませてくれました。



かけ声勇ましく「ワッショイ!!」

地を練り歩くようになったの
が五年前。「ワッショイ!!」ワ
ッショイ!!」のかけ声も勇ま
しく、練り歩くみこ
しに、お祭りも最高
潮に達しました。

また、今年は「ふ
るさとまつり」の協
賛として、子供会が
「たるみこし」と
お祭りのメインは、なんといつ
ても「みこしの練り歩き」。成人
を迎える若者たちがかついで市街
船みこし」で祭り気分を
盛り上げました。ハッピ
姿の子供たちも「おみこ

し」に負けじとばかりに「ワッ
ショイ!!」ワッショイ!!」とかけ声勇
ましく練り歩きました。



音と光の大絵巻

秋の夜に
色どりを添
えたのが、
二十数年ぶ
りに行われ
た「花火大
会」。二百
五十発の花
火が、秋空
を飾り、中
央児童公園や川端
道路にギッシリと
埋まった人たちが
らは、次々と打ち
上げられる大輪の



花々にドツと歓声が沸いていまし
た。躍動的な秋空の絵巻は、「ふ
るさとまつり」にふさわしい最高
の演出だったようです。

大安売りは大盛況

ホタテやジャガイモ、玉ネギ、
ニンニクなど特産物の即売会には、
各家庭の台所を預かる奥さ
んたちがドツとおしかけ、
それぞれ五百パックづつ用
意されていた品物もアツと
いう間に売り切れてしま
いました。

また、商工青年部が、各
家庭で普段眠っている品物
を持ち寄って「チャリテイ
バザー」を行ったが、真新
しい品物が、ただ同様の値
段で買えるとあって、ここ

も大盛況。二つも三つも品物を
かかえ奥様方はニコニコ顔でした。



町民センターだより

中央公民館前
6時25分集合。
雨天中止。

町民いこいの日が
★9月12日に「憩いの広場」
として行います

場所は中央児童公園

催し物の内容は

- ◎ふるさと市(農・漁産物 他)
- ◎音楽パレード
- ◎剣道大会
- ◎ラジコンカーレース
- ◎エレキバンド演奏
- ◎その他

今月の
歩け歩け
会は2日、16日
(今年の最終日です)

尚完歩賞等の表彰は
10月10日(体育の日)
の町技ソフトボール大会の
開会式に行います。

オホーツク大学
老人クラブ連合会
合同体育祭

4日 10時～町民センター



7月例講話会

20日 19時 町民センター

「福祉を知る」

講師 安田福祉課長

(当日は青年プロジェクト会議の
学習日です。)

9月の連絡
と行事

募集!

自分の茶
作ろう

『陶芸教室』の生徒を募集しています。

9月～10月の間、毎週金曜日 18時30分～21時
8回行います。開校式は7日です。(4～2191)

定員は10名でメッキリます。お申し込みは町民センターへ

今月の文化教室

5日 ミセス健康料理教室

「成人病について」

19時 町民センター

20日 ヤング健康料理教室

「安全食品について」

19時 町民センター

道民スポーツ斜網地区バレーボール大会は
9月23日(日) 常呂町民センターで開催

☆トランポリン教室は... 1日・8日・15日・22日・29日 (13時) 町民センター

☆体力測定は... 15日 (9時～21時 町民センター)

☆工作室開放は... 4日・13日・27日

☆休館日は... 3日・10日・12日(祭典休館)・13日(午後から休館)・17日・18日・25日・26日

主催 ところ町民センター